

科目名	香粧品化学	Subject	Cosmetic Chemistry
サブタイトル	化学物質としての香粧品		
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」
開講年次	開講時期	必修／選択	DP1 知識・技能 DP2 主体的行動力 DP3 課題解決能力 DP4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力 DP5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力 DP6 美しく生きる力を実践できる能力
2 年	前期	選択	
授業形態	単位	時間	
講義	1 単位	30 時間	
ゲストスピーカー招聘回		なし	◎
教員名	永田 理子	メールアドレス	masako.nagata@ . . .
教員の略歴	1993 年東邦大学理学部生物分子科学科卒業。中・高等学校の理科教員を経て、2020 年より専門学校の美容学科で香粧品化学を担当。		
実践的教育	×		
オフィスアワー	授業の前後 30 分に直接声をかけてください。		

科目の概要																	
香粧品は美容技術において欠かせない製品であり、人体に使用する工業製品でもある。適切に使用すれば美的欲求を満たし、衛生状態を保ち、生活を豊かにする化学物質である。しかし、取り扱いを誤れば甚大な健康被害をもたらす可能性を秘めた物質でもある。本科目では、香粧品に関する化学的知識および関連法規を体系的に学ぶとともに、課題に取り組み、互いに情報を交換し、ディスカッションすることで、疑問や課題に対して主体的に考察し、解決策を模索・提案する力を養成することを目的としている。これにより、香粧品を取り巻く社会的な提案や問題点に対しても、積極的に対応し、実践的な解決に向けて行動できる人材の育成を目指す。																	
授業方法																	
対面		オンライン		ハイブリッド		ディスカッション		プレゼンテーション		作品制作							
○		-		-		○		-		-							
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）																	
ディプロマポリシー		授業の目標															
DP1		香粧品に関する知識を習得し、化学的な知識・視点で香粧品を捉えることができる。															
DP3		化学的な知識と思考法を用いて、社会から香粧品に対して求められる課題を分析し、解決策を想定できる。															
教科書・教材																	
教科書		教員作成資料（プリント）、配布データ（PDF）															
参考文献		なし															
各自準備教材		なし															
評価方法																	
筆記試験		実技試験		受講態度		小テスト		レポート		プレゼンテーション		作品		課題		その他	
100%		-		-		-		-		-		-		-		-	
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。																	
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法																	
定期試験の要点についてはクラスルームを利用した掲示で解説を行う。																	
履修上の条件・注意																	
※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。																	
本科目履修と関連する資格																	
日本化粧品検定3級																	

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第 1 回	オリエンテーション 香粧品とは	香粧品は化学物質であり、香粧品化学の講義を通して、化学的な視点で捉えられる。	【準備】シラバスや資料を参照し、必要と思われる予備知識を確認し、準備しておく。(60 分) 【復習】学習内容を振り返りフォームに答える(60 分) 【課題】提示された課題について調べる(120 分)	240 分
第 2 回	香粧品を使用する際に気をつけるべきこと	香粧品は法規制により安全性等が守られていると同時に、使用者も安全性に対する責を負っていることを説明できる。	【準備】予定されている講義内容について調べ、考えや疑問点をまとめておく。(60 分) 【復習】学習内容を振り返り、フォームの問題に答える。(60 分) 【課題】講義内で提示されたテーマについて調べる。(120 分)	240 分
第 3 回	香粧品の定義と法規制	香粧品は人体に使用する工業製品であり、様々な法規制による基準・規定があることを理解し説明できる。	【準備】予定されている講義内容について調べ、考えや疑問点をまとめておく。(60 分) 【復習】学習内容を振り返り、フォームの問題に答える。(60 分) 【課題】講義内で提示されたテーマについて調べる。(120 分)	240 分
第 4 回	香粧品の安全性と安定性	医薬品医療機器等法により香粧品の安全性が確保されていることと、香粧品の性状や品質が安定していることの重要性を理解し、取り扱いの際に知識を活かせる。	【準備】予定されている講義内容について調べ、考えや疑問点をまとめておく。(60 分) 【復習】学習内容を振り返り、フォームの問題に答える。(60 分) 【課題】講義内で提示されたテーマについて調べる。(120 分)	240 分
第 5 回	香粧品の成り立ち/親水性溶媒・油性原料	香粧品の種類・機能・剤形および、アルコール類、油性原料の基本構造と性質について理解し、その特性が各香粧品の目的を満たす為に利用されていることを説明できる。	【準備】予定されている講義内容について調べ、考えや疑問点をまとめておく。(60 分) 【復習】学習内容を振り返り、フォームの問題に答える。(60 分) 【課題】講義内で提示されたテーマについて調べる。(120 分)	240 分
第 6 回	界面活性剤	界面活性剤の種類と特徴を説明できる。	【準備】予定されている講義内容について調べ、考えや疑問点をまとめておく。(60 分) 【復習】学習内容を振り返り、フォームの問題に答える。(60 分) 【課題】講義内で提示されたテーマについて調べる。(120 分)	240 分
第 7 回	高分子化合物	香粧品に用いられる高分子化合物の種類と特徴を説明できる。	【準備】予定されている講義内容について調べ、考えや疑問点をまとめておく。(60 分) 【復習】学習内容を振り返り、フォームの問題に答える。(60 分) 【課題】講義内で提示されたテーマについて調べる。(120 分)	240 分
第 8 回	色材・香料	香粧品に用いられる色材の特性、色彩の発色と光の関係を説明できる。香料の種類と性質を説明できる。	【準備】予定されている講義内容について調べ、考えや疑問点をまとめておく。(60 分) 【復習】学習内容を振り返り、フォームの問題に答える。(60 分) 【課題】講義内で提示されたテーマについて調べる。(120 分)	240 分
第 9 回	製品を安定させる配合原料	香粧品の安定性の為に配合される原料の種類と性質および目的を説明できる。	【準備】予定されている講義内容について調べ、考えや疑問点をまとめておく。(60 分) 【復習】学習内容を振り返り、フォームの問題に答える。(60 分) 【課題】講義内で提示されたテーマについて調べる。(120 分)	240 分
第 10 回	機能性配合原料・雑貨原料	香粧品に特定の機能を持たせる原料の種類と性質及び目的を説明できる。雑貨原料の種類と性質および注意点を説明できる。	【準備】予定されている講義内容について調べ、考えや疑問点をまとめておく。(60 分) 【復習】学習内容を振り返り、フォームの問題に答える。(60 分) 【課題】講義内で提示されたテーマについて調べる。(120 分)	240 分
第 11 回	香粧品の取り扱いと原料についてのまとめ/スキンケア香粧品について考える	香粧品の取り扱いと原料の特性について説明できる。スキンケア香粧品についての意識の変遷と、社会からの要求の変化や今後の展望について関心を持てるようになる。	【準備】予定されている講義内容について調べ、考えや疑問点をまとめておく。(60 分) 【復習】学習内容を振り返り、フォームの問題に答える。(60 分) 【課題】講義内で提示されたテーマについて調べる。(120 分)	240 分
第 12 回	クレンジング用香粧品	石けんや化粧水など、クレンジングの過程に使用される香粧品の種類と特徴を説明できる。	【準備】予定されている講義内容について調べ、考えや疑問点をまとめておく。(60 分) 【復習】学習内容を振り返り、フォームの問題に答える。(60 分) 【課題】講義内で提示されたテーマについて調べる。(120 分)	240 分
第 13 回	コンディショニング香粧品	頭毛や皮膚に使用されるコンディショニング香粧品の特性と種類を説明できる。	【準備】予定されている講義内容について調べ、考えや疑問点をまとめておく。(60 分) 【復習】学習内容を振り返り、フォームの問題に答える。(60 分) 【課題】講義内で提示されたテーマについて調べる。(120 分)	240 分
第 14 回	トリートメント用香粧品	ケアの過程で使用されるトリートメント用香粧品の特性と種類を説明できる。	【準備】予定されている講義内容について調べ、考えや疑問点をまとめておく。(60 分) 【復習】学習内容を振り返り、フォームの問題に答える。(60 分) 【課題】講義内で提示されたテーマについて調べる。(120 分)	240 分
第 15 回	まとめ 問題演習	香粧品の定義・法規制・原料・スキンケア香粧品についての知識を確認し、説明ができる。	【準備】予定されている講義内容について調べ、考えや疑問点をまとめておく。(60 分) 【復習】学習内容を振り返る。(60 分) 【課題】1～14 回までの課題をまとめる。(120 分)	240 分